

300人超え!! 3回目のなかやま夏まつり



8月1日、夕方「なかやま夏まつり」が開催され多くの住民の皆さんが、夏のひとときを楽しみました。

5時、祭囃子を合図に開会、市内のジャズ愛好家で組織された「メイプルサウンド、ジャズオーケストラ」はたつぷり1時間の演奏を披露、その後子どもたちの元気な「ボンボン!」の聲がこだまし、宵のまつりには雰囲気ぴったり「ホオナニナプア」のフラダンスが続きます。

会場にはヨーヨー釣り、メダカすくい、綿あめなどのほかにビールや焼き鳥など、たくさんさんの夜店が軒を連ね、どこのお店も大繁盛でした。

「今年も友達と参加してとっても楽しかった。」「子と孫と家族一緒に最高の夜を過ごすことができた。」「来年も楽しみにしてるよ!」との声も。

最後はいつも通り「中山太鼓連」がしめくくり夏まつりは終演しました。

お天気に恵まれた夏の一夜。

9月1日現在の中山

世帯数	1,375
人口	3,048

【問い合わせ】
中山公民館報編集委員会
58-5822





縄文時代から古墳時代まで!?

松本市立考古博物館！



皆さんは中山地区にある「松本市立考古博物館」をご存知でしょうか？

考古博物館の常設展示は、松本市内で発掘された資料を中心に、縄文時代、弥生時代、古墳時代の土器の違いから生活様式の変化もわかるような展示から、弘法山古墳やエリ穴遺跡など、松本市各地の古墳や遺跡について知ることができます。

また、体験コーナーも充実しているため、お子さんも楽しむことができます！触れることができる「縄文土器片」や組み立

てることができる「土器パズル」、実際に「鎧」「かぶと」を着ることもできます。

庭園では、「縄文弓矢ゲーム」ができ、縄文人になりきることも可能です！！

考古博物館の館長は「考古博物館の展示はガラスなどで囲われているものが少なく、より近

い距離で、細かい模様まで見ることができます。実際に来館していただいて目で見て実際に体験してみたいです。」と仰っていました。

考古博物館は今年の4月から入館料が**無料**となりました！

ぜひ、ご家族で足を運んでみてはいかがでしょうか！

開館時間：午前9時から午後5時まで

※入館は午後4時30分まで

休館日：3月～11月までの火曜日（休日の場合は翌日）
12月～2月までの平日・年末年始

観覧料：無料



今年は昭和百年、戦後八十年と振り返ることが多く、その中で気象情報が一番変化しました。幼少の頃、天気予報を見て母が晴れと言っているから傘を！と言うほど当たらないものでした。

昨今衛星画像のお陰でテレビの天気予報も大変正確に！しかし、それを上回るほどの未曾有の災害が増え、当たり前の日々がどんなに幸せなことか思い知らされる毎日であります。

決して他人事ではなくいつ襲いかかってくるかわからない。

災害マップを活用しながら最小限食い止められるよう日々意識して備えていきたいと思いました。

H・M

伏鉢

